

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

2024 年 6 月 28 日

静岡県知事

鈴木 康友 殿

提出者

住 所 静岡県富士宮市中里東町639

氏 名 森永乳業株式会社 富士工場  
工場長 住岡 克成

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0544-26-5276

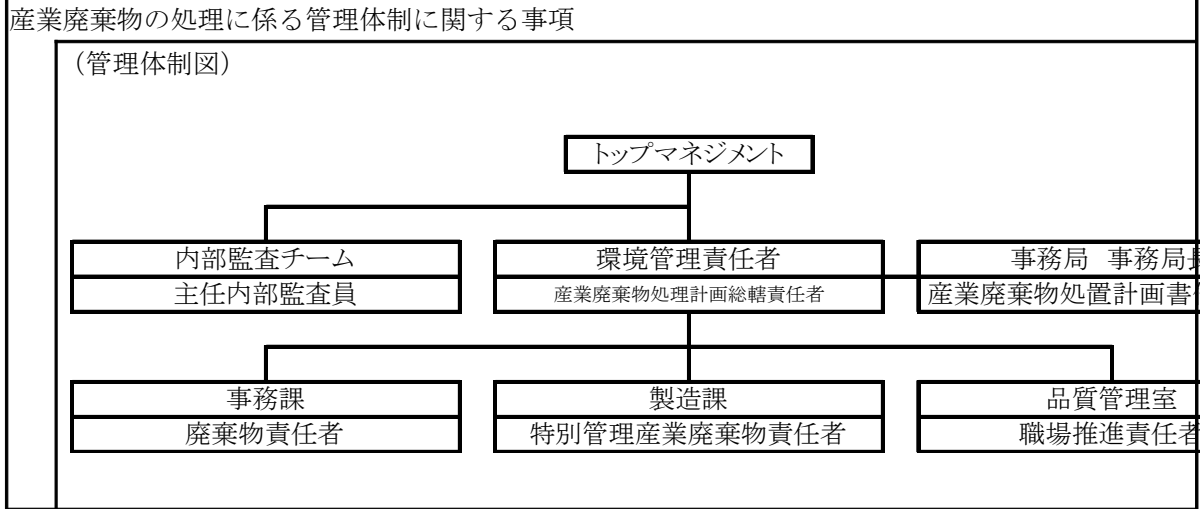
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	森永乳業株式会社(富士工場)
事業場の所在地	静岡県富士宮市中里東町639
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	乳製品製造業
②事業の規模	製造高 907,184千円
③従業員数	30名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙① 産業廃棄物一覧 参照

（日本産業規格 A列4番）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙②のとおり	
	排出量	1600.6 t	t
	(これまでに実施した取組) 昨年は予定製造量より減少したため、排出量はかなり減った。新規排水処理設備を設置し汚泥発生量が減少した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙②のとおり	
	排出量	2240 t	t
	(今後実施する予定の取組) 2023年度よりも製造量が増加するため、汚泥量は増加傾向にある。排水処理効率を向上して汚泥原単位を減少させる。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) -
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) -

(第3面) (第3面) (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	
①現状①現状①現状	【前年度(令和5年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	-			
	利用を行った産業廃棄物の量	0	t	t	
	自ら再生利用した産業廃棄物の量	(これまでに実施した取組) (これまでに実施した取組) (これまでに実施した取組)			
自ら再生利用は行っていない。自ら再生利用は行っていない。自ら再生利用は行っていない。					
②計画②計画②計画	【目標】 【目標】 【目標】				
	産業廃棄物の種類	-			
	生利用を行う産業廃棄物の量	0	t	t	
	自ら再生利用する産業廃棄物の量	(今後実施する予定の取組) (今後実施する予定の取組) (今後実施する予定の取組)			
自ら再生利用は行っていない。自ら再生利用は行っていない。自ら再生利用は行っていない。					
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	
①現状①現状①現状	【前年度(令和5年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	別紙②のとおり			
	回収を行った産業廃棄物の量	0	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1560	t	t	
(これまでに実施した取組) (これまでに実施した取組)					
-					
②計画②計画	【目標】 【目標】				
	産業廃棄物の種類	別紙②のとおり			
	産業廃棄物の量	0	t	t	
	回収を行う産業廃棄物の量	2180	t	t	
(今後実施する予定の取組) (今後実施する予定の取組)					
-					

(第4面) (第4面)

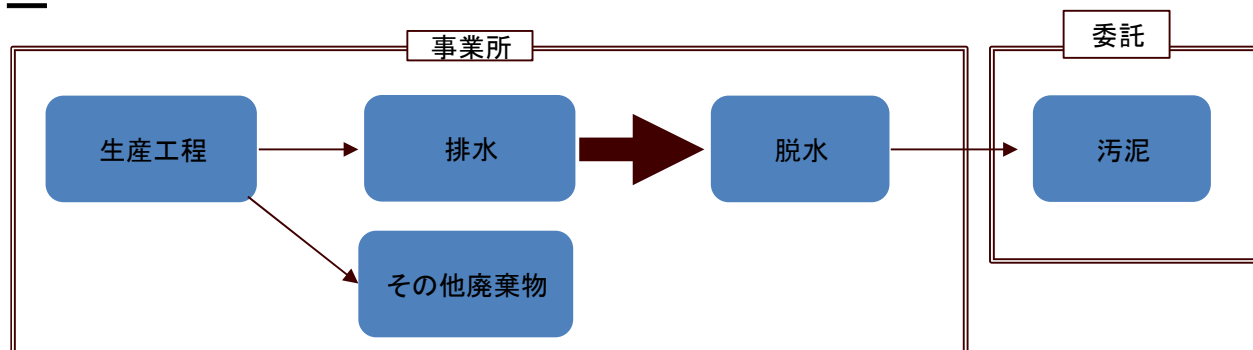
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	
①現状①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	-	
	海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) (これまでに実施した取組) これまで、自社で埋め立て処分又は海洋投入処分を実施したことはない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き埋め立て処分又は海洋投入処分を実施する予定はない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙②のとおり	
	全処理委託量	62.592 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	21.722 t	t
	再生利用業者への処理委託量	40.87 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
(これまでに実施した取組) -			

②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	別紙②のとおり		
	全処理委託量	90	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	30	t	t
	再生利用業者への処理委託量	60	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t	t
	(今後実施する予定の取組)			
-				
※事務処理欄				

別紙① 産業廃棄一覧

発生工程	廃棄物種類	回収業者	中間処分業者	最終処分業者	優良認定
製造排水→脱水	汚泥(脱水汚泥)	同一業者			無し
消耗品・梱包材	廃プラスチック類	回収業者	中間業者	最終処分業者	一部無し
原料・開袋	廃プラスチック類(原料空袋)	回収-中間処分業者		最終処分業者	全て有り
機械油	廃油	同一業者			無し
パレット	木くず	回収-中間処分業者		最終処分業者	全て有り
梱包材	木くず	回収-中間処分業者		最終処分業者	一部無し
薬液瓶	ガラス陶磁器コンクリートくず	回収-中間処分業者		最終処分業者	一部無し
金属加工	金属くず	同一業者			全て有り
蛍光灯・計器機器	<水銀使用製品産業廃棄物> ・廃蛍光灯、廃乾電池	回収業者	中間-最終処分業者		全て有り
製造排水・機械油 ・油 ・油	汚泥、廃油、廃酸 (廃薬品)	回収業者	中間-最終処分業者		全て有り
温度計	<水銀使用製品産業廃棄物> ・温度計	回収業者	中間-最終処分業者		全て有り
廃薬品	汚泥(有害重金属を含む)	回収業者	中間-最終処分業者		全て有り

発生フロー



別紙② 産業廃棄物報告・計画

廃棄物種類	産業廃棄物量(t)		自ら行った中間処理[脱水による減量] (t)		委託 産業廃棄物量(t)		優良認定
	2023年度	2024年度 目標	2023年度	2024年度 目標	2023年度	2024年度 目標	
汚泥(脱水汚泥)	1600.6	2240	1559.74	2180	40.87	60	無し

廃棄物種類	委託 産業廃棄物量(t)		優良認定
	2023年度	2024年度 目標	
廃プラスチック類(リサイクル)	2.58	3.61	無し
廃プラスチック類(原料空袋)	9.958	13.94	有り
廃油	0.003	1.5	無し
木くず	0.33	1.00	有り
木くず	0	0.00	無し
ガラス陶磁器コンクリートくず	0.08	0.11	無し
金属くず	0.09	0.13	有り
<水銀使用製品産業廃棄物> 廃蛍光灯、廃乾電池	0.03	0.04	有り
汚泥、廃油、廃酸 (廃薬品)	8.64	12.096	有り
<水銀使用製品産業廃棄物> 温度計	0	0	有り
汚泥(有害重金属を含む)	0.004	0.005	有り